

2022・5版

世界初コンテナハウス型  
うなぎの完全無投薬養殖

安全、安心、美味しいうなぎ養殖 えちごや株式会社



不動産活用のパートナー

大阪府知事(8)32225号

**グリーンオフィス株式会社**

556-0014 大阪市浪速区大国3丁目4番6号

TEL 06-6631-3951 FAX 06-6631-3952

<http://www.green-itnet.com/office/> [greenofficeiv@gmail.com](mailto:greenofficeiv@gmail.com)

# うなぎ水槽養殖に関して

当社は、陸上養殖を効果的・効率的に管理し、室内での完全無投薬での養殖事業を企画運営しています。

十数年にわたる陸上養殖技術の研究成果は、農林水産省（水産庁）にも提供しており、日本の養殖技術の向上に貢献しております。

**※弊社は流通コストに合う  
完全養殖を目指しています。**

# 水槽での養殖のこだわり

- 徹底した水質管理（底部の汚れも目視でわかる）。
- 健康状態が確認でき、病気などが出る前に対応可。
- 独自の飼料を与え、全体にいきわたる様に給餌が可能。
- ウナギを人慣れさせる事により、給餌率を向上。

※設備は万全ですが養殖は養殖する方の  
うなぎに対する気持ちが1番大切です。



# 弊社の養殖の特徴

**独自のSystemBOXで** 室内照明、水槽、水温、室温、水、餌（※完全無投薬）、徹底した衛生管理を行っています。このように管理する事により、ウナギの健康管理をして、安全・安心・美味しいウナギを計画的に育てる事ができるのです。

※5面断熱で寒冷地地域でも養殖可能です。

※SystemBOXは移動可能です。

※一般的に密集率を上げる事は酸欠のリスクが伴いますが改善出来たのが弊社の独自技術です。



2022-5版

# 稚魚について

にほんうなぎの稚魚は11月～2月の間しか稚魚の捕獲が出来ないのに対しビカーラうなぎは10ヶ月間稚魚の捕獲が可能です。  
よって毎月の池入れをする事により水槽を空ける事無く養殖が可能で年間最大4回転可能です。

○独自の稚魚を海外から仕入れております。

○品種・・・ビカーラパシフィカ（ほぼ1年間、稚魚ができる）

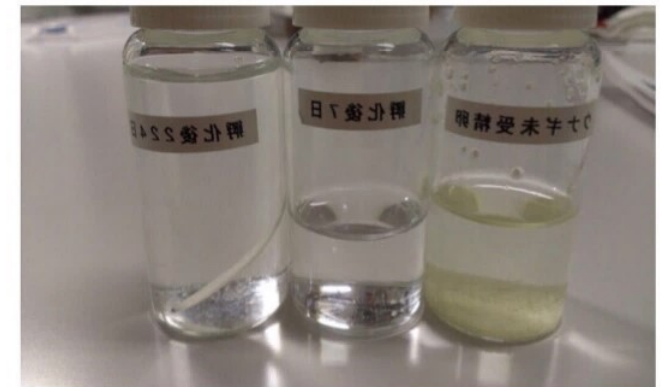
※約6インチ（※15.24センチ）の稚魚（クロコ）を扱っています。**現地の輸出制限が有ります。**

理由：小さな稚魚は成育する過程で免疫力が低く、生育が難しく、生体まで育つウナギは少ないのです。

ビジネスリスクを考えた場合、仕入れ先に稚魚を育てるノウハウを提供し、稚魚を選別した上で、歩留まりを上げる為に健康で免疫力が強い稚魚を仕入れております。

※当社は、農林水産大臣の承認の元、日本国内のにほんウナギ以外の種のウナギ養殖業許可を有しております。

鰻養殖は農林水産大臣の養殖許可が必要です。



2022-5版

# うなぎのメス化・独自技術

一般的なウナギの養殖場では、「育ったウナギは99%オスになってしまう。」という不思議な現象があります。市場で流通している大半のウナギはオスです。オスのウナギは身は固く味は淡白であります。

6ヶ月以内で3Pサイズのメスに育てれるのは世界で当社だけです。

※当社は、世界初2015年3月に無投薬にてメス化する事に成功しています。若いメスのウナギは身は柔らかく、味も味わい深いです。とても美味しいです。



2022-5版

# 養殖効率について

「池」養殖に対して 120倍 の養殖効率

「池」養殖の場合、「10,000～12,000尾のウナギ養殖は100坪が必要で1回/年の出荷」

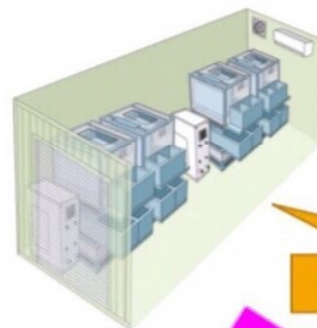
当社は、“30,000尾を①BOX 5坪での養殖を実現しており、池の養殖と比較して1/40以上の効率です。尚且つ、3回/年の出荷が可能（40倍×3回/年の出荷＝120倍！）。”「池」養殖に比べて **SystemBOX** の場合は、養殖に係る人件費・衛星管理・温度管理・水道・電気代等のコストを大幅に削減する事ができます。

※ジャポニカと違いビカーラパシフィカは、ほぼ1年稚魚ができる為、毎月の池入れが可能、空水槽を出す事なくフル活用ができます。

最高の美味しい鰻を育てる為に養殖効率を上げコストを最小限に抑え高価な給餌が可能です。



(池)  
12,000尾  
約100坪  
1回/年出荷



(コンテナ)  
30,000尾  
約5坪  
3回/年出荷

120倍以上の養殖効率

2022-5版

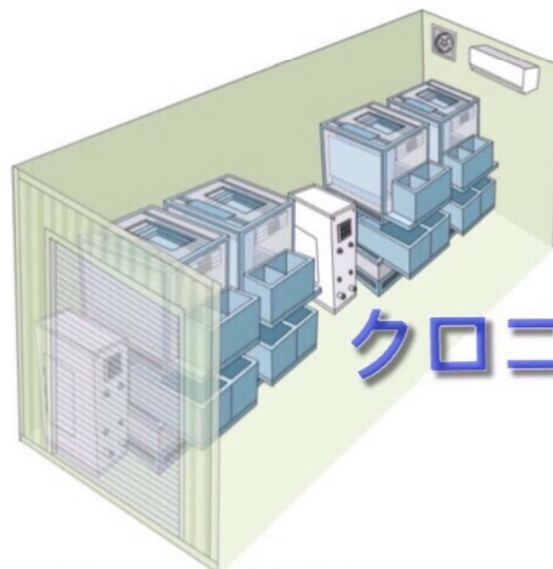
# 独自のSystemBOX養殖

SystemBOXは高さ(3メートル)、長さ(7.5メートル)、幅(2.310メートル)

①機でクロコ30,000尾池入可能です。  
一般的には300坪の池で養殖しています。

一般的な養殖場は断熱土間打などコストが必要で  
低コストでも有る空調管理が出来ません。

優れた断熱と空調管理で水温を低コストで管理  
出来ます。



クロコ用

敷地面積が狭くなってもBOXの  
引越しが可能です。



活鰻用

2022・5版



# 養殖技術の提供

クロコから活鰻まで育成出来るまで6ヶ月間  
住み込みで研修期間が必要です。

◆当社は、あらゆる企業にウナギの養殖  
技術を提供しております。

- ・水の管理技術（温度・水質）
- ・無添加の餌の作り方とやり方
- ・ウナギの養殖方法
- ・ウナギの健康状態の管理方法
- ・ **SystemBOXの衛生管理**
- ・SDG s に配慮した飼育環境
- ・その他（うなぎの販売先の紹介）



8 1ハウス クロコ24,000~30,000尾養殖可

2022-5版

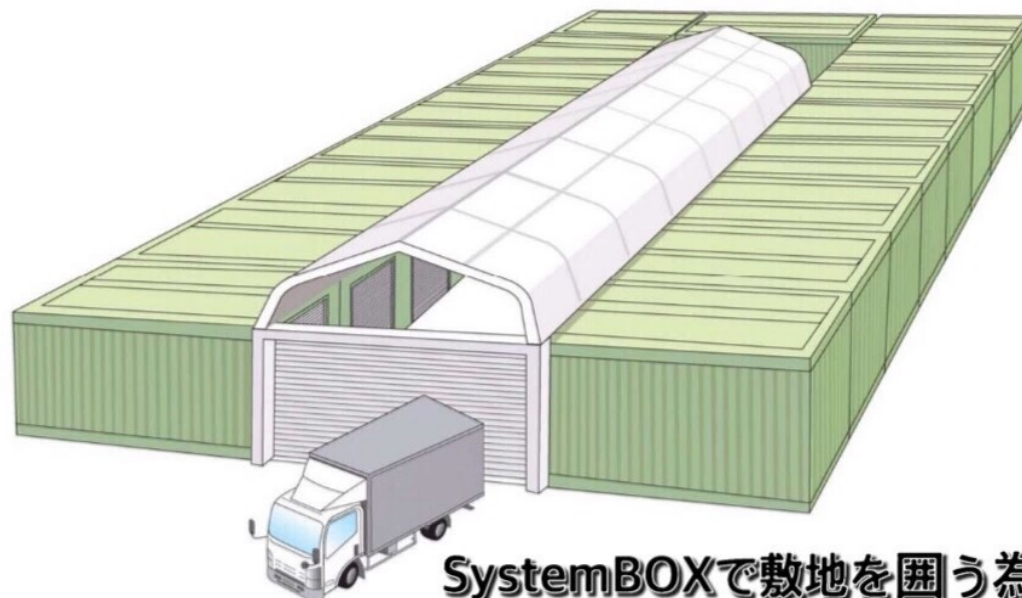
# 運用事例

## SystemBOX 17機 (クロコ 12機・成鰻5機)

### ・ SystemBOX 17機の理由

- ・ 稚魚の仕入れから出荷まで約5ヶ月。稚魚の仕入れは毎月。ウナギの成長に合わせて水槽を移動させ、養殖濾過層を分ける事により病原菌などのウナギの健康リスク分散に対応。
- ・ SystemBOXは 場所を選びません。また、移動や設営も簡易に行えます。

※出荷迄の5ヶ月とは養殖技術を熟練して頂く必要が有ります。



SystemBOXで敷地を囲う為防犯上外部からの侵入を防げます。

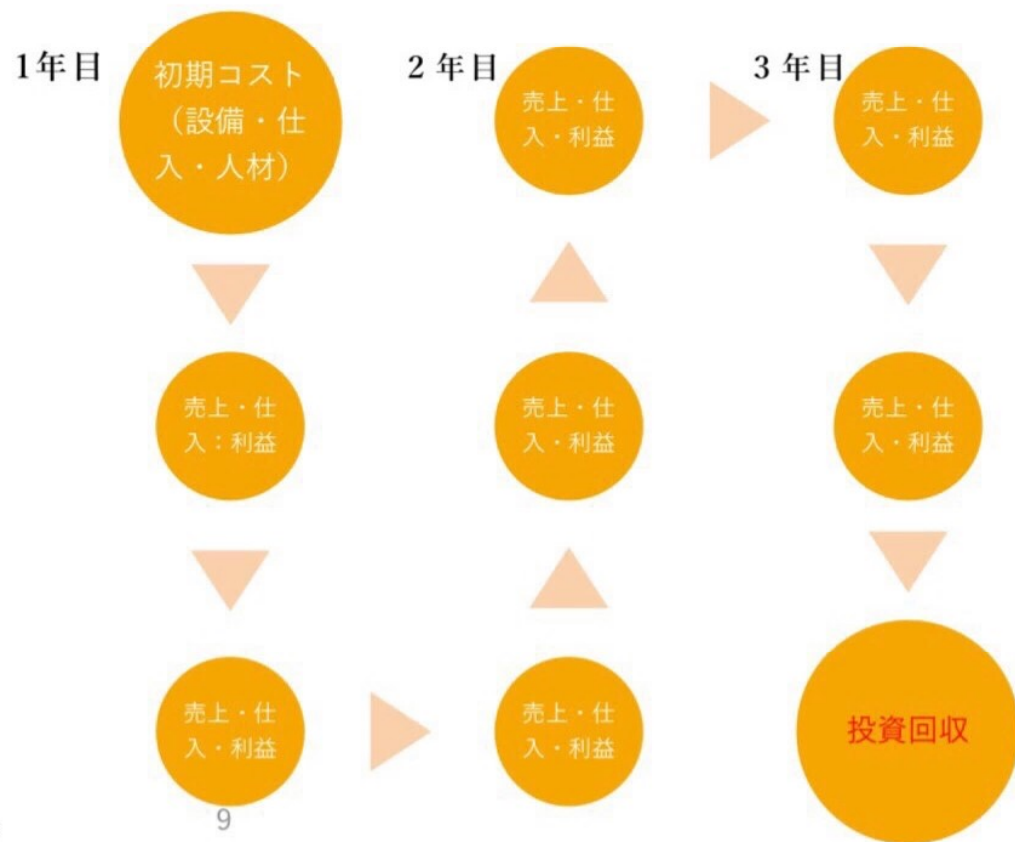
2022-5版

# ビジネスのイメージ

※養殖業を行う方に応じた収支プランをご提案致します。

- 利益率 60% ビジネスイメージ
- 毎月 30,000 匹
- **SystemBOX 17機**
- 投資費用の 3 年回収
- 出荷率 90%
- 毎月 3 万尾の池入れで年間約 30 万尾の出荷
- 年間約 100 t

※スキルUPする事で出荷率は80%~98%迄可能です。また研修する事により12ヶ月から4ヶ月に短縮で活鰻(3P)に育成可能です。  
※個体差がある為全ての鰻が4ヶ月で育てる事は出来ません。



2022-5版

# 稚魚池入れから出荷まで



※スキルUPする事により養殖期間を短縮出来ます。 ※養殖の取組次第でウナギは早く成長し、養殖期間は短くなり早く出荷できます。

※個体差がある為全ての鰻が5ヶ月目に出荷出来る事では有りません。

# 3ヶ年の損益累計（案）

## ※SystemBOX 17機

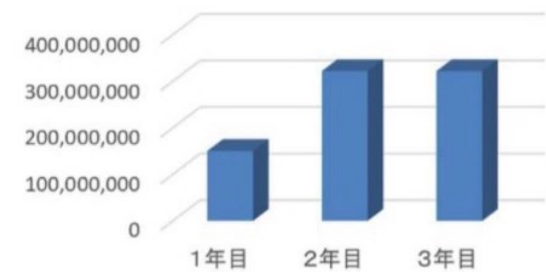
初期投資（8億を3年で回収計画）

### 3年間損益

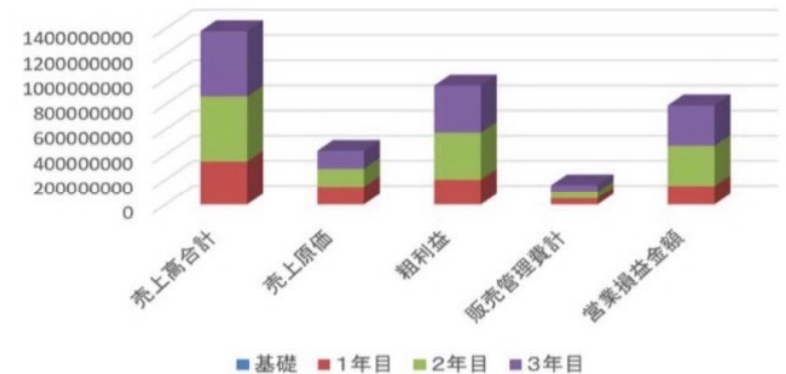
項目	基礎	1年目	2年目	3年目	合計
売上高合計		345,600,000	518,400,000	518,400,000	1,382,400,000
売上原価		144,000,000	144,000,000	144,000,000	432,000,000
粗利益		201,600,000	374,400,000	374,400,000	950,400,000
販売管理費計		51,360,000	52,560,000	52,560,000	156,480,000
営業損益金額		150,240,000	321,840,000	321,840,000	793,920,000

SystemBOXでの養殖で有る為複数社共同での養殖が可能です。

営業損益金額



3ヶ年推移



# 3ヶ年の損益予測（案） SystemBOX 17機

※研修を完了し尚且つスキルUPして頂く事は必要です。

1年目		90%												
項目	基礎	1ヶ月目	2ヶ月目	3ヶ月目	4ヶ月目	5ヶ月目	6ヶ月目	7ヶ月目	8ヶ月目	9ヶ月目	10ヶ月目	11ヶ月目	12ヶ月目	合計
売上高合計		0	0	0	0	43,200,000	43,200,000	43,200,000	43,200,000	43,200,000	43,200,000	43,200,000	43,200,000	345,600,000
売上原価		12,000,000	12,000,000	12,000,000	12,000,000	12,000,000	12,000,000	12,000,000	12,000,000	12,000,000	12,000,000	12,000,000	12,000,000	144,000,000
粗利益		△ 12,000,000	△ 12,000,000	△ 12,000,000	△ 12,000,000	31,200,000	31,200,000	31,200,000	31,200,000	31,200,000	31,200,000	31,200,000	31,200,000	201,600,000
販売管理費計		4,080,000	4,080,000	4,080,000	4,080,000	4,380,000	4,380,000	4,380,000	4,380,000	4,380,000	4,380,000	4,380,000	4,380,000	51,360,000
営業損益金額		△ 16,080,000	△ 16,080,000	△ 16,080,000	△ 16,080,000	26,820,000	26,820,000	26,820,000	26,820,000	26,820,000	26,820,000	26,820,000	26,820,000	150,240,000
2年目		90%												
項目	基礎	1ヶ月目	2ヶ月目	3ヶ月目	4ヶ月目	5ヶ月目	6ヶ月目	7ヶ月目	8ヶ月目	9ヶ月目	10ヶ月目	11ヶ月目	12ヶ月目	合計
売上高合計		43,200,000	43,200,000	43,200,000	43,200,000	43,200,000	43,200,000	43,200,000	43,200,000	43,200,000	43,200,000	43,200,000	43,200,000	518,400,000
売上原価		12,000,000	12,000,000	12,000,000	12,000,000	12,000,000	12,000,000	12,000,000	12,000,000	12,000,000	12,000,000	12,000,000	12,000,000	144,000,000
粗利益		31,200,000	31,200,000	31,200,000	31,200,000	31,200,000	31,200,000	31,200,000	31,200,000	31,200,000	31,200,000	31,200,000	31,200,000	374,400,000
販売管理費計		4,380,000	4,380,000	4,380,000	4,380,000	4,380,000	4,380,000	4,380,000	4,380,000	4,380,000	4,380,000	4,380,000	4,380,000	52,560,000
営業損益金額		26,820,000	26,820,000	26,820,000	26,820,000	26,820,000	26,820,000	26,820,000	26,820,000	26,820,000	26,820,000	26,820,000	26,820,000	321,840,000
3年目		90%												
項目	基礎	1ヶ月目	2ヶ月目	3ヶ月目	4ヶ月目	5ヶ月目	6ヶ月目	7ヶ月目	8ヶ月目	9ヶ月目	10ヶ月目	11ヶ月目	12ヶ月目	合計
売上高合計		43,200,000	43,200,000	43,200,000	43,200,000	43,200,000	43,200,000	43,200,000	43,200,000	43,200,000	43,200,000	43,200,000	43,200,000	518,400,000
売上原価		12,000,000	12,000,000	12,000,000	12,000,000	12,000,000	12,000,000	12,000,000	12,000,000	12,000,000	12,000,000	12,000,000	12,000,000	144,000,000
粗利益		31,200,000	31,200,000	31,200,000	31,200,000	31,200,000	31,200,000	31,200,000	31,200,000	31,200,000	31,200,000	31,200,000	31,200,000	374,400,000
販売管理費計		4,380,000	4,380,000	4,380,000	4,380,000	4,380,000	4,380,000	4,380,000	4,380,000	4,380,000	4,380,000	4,380,000	4,380,000	52,560,000
営業損益金額		26,820,000	26,820,000	26,820,000	26,820,000	26,820,000	26,820,000	26,820,000	26,820,000	26,820,000	26,820,000	26,820,000	26,820,000	321,840,000

※研修を受けず独自の技術で養殖をされる方  
弊社の飼料を使用せずしての養殖では適しません

2022-5版

# 会社概要



## 会社概要

- 商号 えちごや株式会社
- 代表者・役員 会長 石井 馨 代表取締役 石井里美
- 本社の所在地 大阪市中央区島之内2-4-1ロイヤルメドウ東心斎橋1002号  
TEL&FAX06-6484-6836
- 資本金 300万円
- 設立 2021年7月15日
- 取引銀行 リそな銀行 桜川支店
- 主な取引先 三井食品株式会社
- 主な許認可 「うなぎ養殖業許可証」(農林水産大臣認定)

## 事業内容

- うなぎの養殖・加工及び販売
- 各種稚魚の輸出版売
- 養殖設備の作成企画・作成及び販売
- 各種コンサルティング業務

## 沿革

- 2008年10月 個人(石井)で、奈良県五條市でウナギの陸上養殖の研究をはじめ
- 2015年3月 ウナギをメス化にする技術に成功
- 2017年11月 「うなぎ養殖業許可証」を農林水産省で取得
- 同年 にほんうなぎ以外の種の養殖を本格開始
- 2017年11月 大阪市鶴見区にて、企業へのウナギ陸上養殖の企画運営
- 2018年10月 大阪市西淀川区にて、企業へのウナギ陸上養殖の企画運営
- 2021年7月 事業拡大に伴い 個人から法人化「えちごや株式会社」
- 2021年9月 世界初 コンテナ型(移動可)陸上養殖設備の開発に成功 ※省エネタイプ
- 2021年10月 大阪府藤井寺市で、コンテナ型(移動可)陸上養殖の企画運営を行う



不動産活用のパートナー

大阪府知事(8)32225号

# グリーンオフィス株式会社

556-0014 大阪市浪速区大国3丁目4番6号

TEL 06-6631-3951 FAX 06-6631-3952

<http://www.green-itnet.com/office/> [greenofficeiv@gmail.com](mailto:greenofficeiv@gmail.com)





## 最後に

- 私達えちごや（株）は、十数年にわたる完全無投薬のウナギ養殖技術を多くの企業に提供し、ウナギ養殖の歩留まり率を高め食品ロスをなくしています。完全無投薬のウナギ養殖で「人々の健康と安心・安全な美味しいウナギの食文化」を世界中に広めています。



不動産活用のパートナー

大阪府知事(8)32225号

# グリーンオフィス株式会社

556-0014 大阪市浪速区大国3丁目4番6号

TEL 06-6631-3951 FAX 06-6631-3952

<http://www.green-itnet.com/office/> [greenofficeiv@gmail.com](mailto:greenofficeiv@gmail.com)



食べものに、  
もったいないを、  
もういちど。

NO-FOODLOSS PROJECT